

目次

- 「令和3年度前半を振り返って」…………… 1
- 令和3年度「第3回ファミリー・カレッジ in 本多の森「新田さちか」とは。そしていま感じる金沢の魅力」新田さちか氏講演会 …… 1
- いしかわの魅力を再発見しよう！
「ふるさとモット学び塾」…………… 2
- 生涯学習センター能登分室
「能登校講座」受講者の声…………… 3
- まなびすとルームからのご案内…………… 3
- “出会い”(35)…………… 4
- お知らせ…………… 4
- Topics…………… 4

生涯学習センター だより



No.283
2021

ISHIKAWA LIFELONG LEARNING CENTER INFORMATION

令和3年11月19日発行／石川県立生涯学習センター 〒920-0935 金沢市石引4-17-1 石川県本多の森庁舎 TEL.076-223-9571
生涯学習センター ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/>

令和3年度前半を振り返って

石川県立生涯学習センター館長 山越善耀



令和3年度は石川県立生涯学習センターがここ石引に移転してから11年目となります。移転直後の平成23年度の講座数は1,021講座、入校者数は7,664人でしたが、本多の森庁舎での10年間で、講座数、入校者数はともに着実に増加しました。主催講座についても、いしかわいきいき講座が発展した「ふるさとふれあい講座」に加え、現地へ直接出向いて学習する「ふるさとふれあい現地講座」、小中学生を対象とした「子どもふるさと博士」、30歳代・40歳代の子育て世代が親子で参加する「ファミリーカレッジ in 本多の森」など新しい講座が数多く開講され質・量ともより充実したものになってきております。これからも次の時代を見据え、必要な講座を企画して県民のニーズに応えていきたいと考えています。

さて、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で4月から9月までの半年の間に合計3カ月間におよぶ2度の休館があり、5月末に予定されていた県民大学校・大学院修了証書交付式と国立工芸館長唐澤昌宏氏による記念講演が中止となったのははじめ、多くの講座が延期されました。6月中旬に講座が再開され、車いすバスケットボール・シドニーパラリンピック日本代表キャプテンの根木慎志氏をお迎えした「誰もが素敵に輝く社会を目指して～パラスポーツが持つ力～」をはじめとする講座を多くの方々に受講いただきましたが、その後、全国的に感染が拡大し、8月から再び休館せざるを得なくなりました。当センターの利用者、講座の受講者の方々には多大なご迷惑をおかけしましたが、これからも感染状況には細心の注意を払い、感染防止対策には引き続き万全を期してまいります。皆様方には不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年度「第3回ファミリー・カレッジ in 本多の森」

「「新田さちか」とは。そしていま感じる金沢の魅力」新田さちか氏講演会



「ファミリー・カレッジ in 本多の森」は、子どもを含む若年層の方々に生涯学習への興味をもっていただき、全ての世代を通じた生涯学習の推進を図るための講座で、今年度で7年目となります。

今年度の第3回は、10月30日(日)に石川県出身のタレント新田さちか氏を招いた対談が行われました。新田氏は金沢市出身の青山学院大学4年生で、昨年「ミス青山コンテス

ト2020」で準グランプリを受賞しました。女性誌「CanCam」の「it girl」としてモデル、自身のアパレルブランド「sachat(サーシャ)」のプロデューサーとしての活動、CM「放置少女」に新人としては異例の抜擢をされ、また、ドラマや映画出演など多方面で活躍中です。多くの方が参加し、聞き手として北陸放送キャスターの松村玲郎氏となり、新田氏について幼少の頃の話など興味深い話を聞くことができました。

「何事にも真っすぐに取り組みチャンスをつかむことが大切だと感じた」「色んなことに全力で楽しむ新田さんの姿に元気をもらいました」「新田さんの人柄が素晴らしかったです」「新田さんの魅力、金沢の魅力を知ることができて良かった」などの感想が寄せられました。

今年度は、この後、11月20日(土)に元南極観測船「しらせ」乗員の中川亨氏による「南極講演会」、12月4日(土)にゆうなぎクインテットによる木管五重奏と朗読による「くるみ割り人形」。1月29日(土)にNPO法人ココナススポーツクラブ 指導主任の高田治吉氏による親子体操教室を実施する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

いしかわの魅力を再発見しよう！ 『ふるさとモット学び塾』

「ふるさとモット学び塾」は、第一人者を講師に迎え、講演や現地探訪などを通じて様々な角度から「ふるさと石川」の魅力を紹介する講座です。新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策をとりながら実施した講座の一端をご紹介します。

■ふるさとふれあい講座(金沢・能登・加賀会場)

専門家による石川の自然・文化・歴史・産業をテーマにした講演会です。

○「ぶどう『ルビーロマン』の開発」

ぶどう「ルビーロマン」等の開発の際の工夫やご苦労を、エピソードもあわせて伺いました。

感想

- ・新品種をつくるご苦労をよく理解できました。
- ・挑戦の繰り返し。自分も頑張らねば！良い機会になりました。

○「重層する建築文化を継承し、創造する『金沢のチカラ』」

金沢の建築文化を、歴史的経緯とまちづくりの活動等の観点から伺いました。

感想

- ・金沢の建築文化、伝統と保存と開発は人々の力により保たれている。良い言葉をいただきました。
- ・金沢の街歩きが楽しみになりました。

○「戦国時代の白山麓」

史料の丁寧な解釈をふまえ、戦国時代の白山麓の一向一揆にかかわる史実について伺いました。

感想

- ・根拠史料をもとに分かりやすく説明していただき、よく理解できました。興味深いお話でした。
- ・続きのお話を伺いたいと思いました。

■子どもふるさと博士講座

「金沢城博士になろう！」として、金沢城公園・兼六園を講師の方々とともにたくさん歩き、学びました。

○1日目「金沢城ってどんなお城？」

「金沢城の歴史や役割」「兼六園の名所や園内を流れる辰巳用水の景色と役割」について学びました。

防衛の拠点としての金沢城に驚きも新たでした。

○2日目「金沢城公園見どころツアー」

石垣や三御門等、金沢城公園の見どころを回りました。心に残ったことを川柳にしてみました。

- 子ども川柳
- ・亀甲石 火災を防いだ すごい石
 - ・河北門 とても大きく 立派だな
 - ・見どころは 古い石垣 長い歴史



○3日目「加賀藩主になろう」

鼠多門橋・鼠多門と玉泉院丸庭園を見学しました。玉泉庵では作法を学び抹茶をいただきました。

3日間の感想より

- ・金沢城や兼六園の秘密がよく分かり楽しかったです。
- ・昔の人はWiFiを利用してかしこいと思いました。
- ・石垣の作り方や技術を知って、すごいなと思いました。
- ・石川門の枳形等、城の防衛のすごさが分かりました

■ふるさとふれあい現地講座

史跡や偉人ゆかりの地などを専門家と一緒に巡る講座です。

6/15「北前船の寄港地・金石を歩く」

感想

- ・個人では拝見できない場所に入りお話も聞き興味深かった。
- ・説明が具体的で楽しく学習できた。ありがとうございました。



10/8「古九谷から今九谷への足跡探訪」

感想

- ・分かりやすいお話で、九谷焼の歴史、人々の努力がよく分かりました。
- ・古九谷窯跡は大変よかったです。
- ・窯跡見学後だったので、小松の商業施設の五彩柱にとっても興味をもてました。



10/22「命を育む水の旅と石の旅

～自然と文化のつながりを探す～

感想

- ・水のある風景、音に改めて感銘を受けました。
- ・説明が分かりやすく、地形(扇状地・河岸段丘等)に興味をもてました。



■ふるさと発見出前講座

地元での学習を応援するために、小中学校や公民館に専門の講師を派遣する講座です。

学校や公民館がそれぞれのニーズに合わせて講座のテーマを設定しています。

☆今年度のテーマ☆

- 「加賀野菜について」
- 「石川の伝統祭り」
- 「加賀野菜を使った発酵食料理」
- 「石川の陶芸」

・・・などなど



講座では、自分たちが住む環境について改めて考えさせられたり、本だけでは知ることのできないお話に、興味津々の様子で聞き入ったりする姿がみられたようです。

*今年度はまだ公民館での講座を募集しています。興味のある公民館さんのご連絡をお待ちしています！

生涯学習センター能登分室

「能登校講座」受講者の声

石川県民大学校能登校は、能登空港の開港に伴い平成15年5月に開校しました。著名講師を招聘する「能登文化講座」や「夏休み子ども草木染め教室」の実施など、幅広い年齢層を対象とした講座を実施しています。今回は、今年度の講座の様子と受講者の声からいくつか紹介します。

■ 能登文化講座

歴史研究家の小和田泰経氏を講師にお迎えし、「本能寺の変の謎を解く」と題して講演していただきました。

《受講者の感想から》

- ・テレビで見る一般的な信長、光秀の話より興味を持てる内容でした。別の歴史も知りたくなりました。
- ・諸説ある中で一つずつ解説していただいて勉強になりました。
- ・大変詳しい内容でした。当時の天候が公卿の日記から特定できる話は興味深かったです。謀反の理由が11個も紹介されていて歴史の複雑さに驚きました。
- ・大変面白く拝聴しました。この講座を聞いておればTVドラマも違った見方ができたと思います。

■ 輪島塗沈金教室

輪島塗の代表的な加飾技法である沈金を体験し、作品を完成します。

《教室の様子や受講者の作品》



■ ふるさとふれあい能登校講座

県内各界でご活躍の講師から石川の魅力を実感できる話を直接お聞きする講座です。

《受講者の感想から》

- ・日本海のことを初めて知り、海洋地形のことがわかりました。
- ・何気に今まで海のことを眺めていましたが、海流から由来する自然現象がわかりました。
- ・水族館のバックヤード、魚の飼育の苦勞、苦心を初めて知り、勉強になりました。

(6/17 「能登の里海と水族館のジンベエザメ」)

■ 能登陶芸教室

成形・釉薬がけ・焼成などの作陶技術を習得し、陶芸作品作りを楽しみます。

《受講者の感想から》

- ・楽しみながら出来上がる作品に喜びをもらいよい時間を過ごしました。

《受講者の作品》



● 視聴覚ライブラリーより、新着映像教材のご案内

生涯学習センター視聴覚ライブラリーでは、生涯学習やお子様の情操教育に役立つ映像教材を順次整備し、県民の皆様に無料で貸し出しています。

最近配架となりました教材の1つを紹介します。

- ・「プロフェッショナル仕事の流儀 茂木健一郎の脳活用法スペシャル～暗記力・集中力・育ての極意～」…脳の仕組みを活用した暗記法、集中力を高めるトレーニング、子どもや部下の力を引き出す“育ての極意”など脳活用法を紹介します。

このほかにも「いしかわ大百科」などの県制作番組が配架となっております。ぜひ、当センターホームページもしくは「あいあいネット」でご確認ください。

ご登録は無料です

● いしかわマナビめーるのご案内

石川県立生涯学習センターでは、パソコンや携帯電話、スマホ(送信元のアドレス)に直接、講座情報などを電子メールでお送りするサービスを実施しています。お申込み方法は、皆様のパソコンや携帯電話、スマホなどから電子メールの件名を「メール申込み」とし、お名前を kendai@pref.ishikawa.lg.jp に送信してください。



● 県民企画展示(マナビィコーナー)について

まなびすとルーム内「マナビィコーナー」では、生涯学習の成果の発表や交流の場として、県民の皆様の作品を展示しています。なお、出展・入場は無料です。(出展の希望、展示の予定については、電話でお問い合わせいただくか、当センターのホームページでご確認ください。)

● 石川県生涯学習情報提供システム「あいあいネット」について

「あいあいネット」では、県民の皆様に県や市町等の生涯学習情報をインターネットで提供しています。

講演会やセミナー・教室の講師をお探しの方は「講師案内」から、当センター視聴覚ライブラリー所蔵の教材については「視聴覚教材情報」から、カテゴリーやキーワードでお探しいただけます。

このほか「講座案内」や「ふるさと情報」「イベント情報」などの提供も行っています。ぜひ、ご活用ください。

● 「あいあいネット」へのアクセスは…

URL <http://iinet.pref.ishikawa.jp/>

もしくは で

石川県立生涯学習センター まなびすとルーム

TEL 076-223-9574 FAX 076-223-9004

素晴らしいふるさとのことを子どもたちに伝えたい

石川県土木部参与(金沢城・兼六園担当) 浜田 哲郎



金沢城を中心に防衛としての城づくりやまちづくりが進められ、それが戦災に合うこともなく、今も江戸時代の姿が見えるまち金沢。美しく、住みやすく、ほっとするまちの景色に自分たちがいる。そこには先人の努力と知恵が今も生きている、たとえば、辰巳用水。大きな火災に遭い、加賀藩3代目藩主前田利常が防火用水として、また、防衛のための堀を満たす水として、高台にある城へ水を引こうと、その時代に正確な測量技術と多くの人々を使い、僅か9ヶ月とも言われる短い期間に長いトンネルを含んだ11kmにも及ぶ用水を作り上げた。390年も前に作られたその用水は、今も、兼六園の曲水や池、噴水や滝になり、そして、美しい水の流れがまち中を巡り、心地よい水の音を響かせている。

歴史が築いてきた金沢の素晴らしさは沢山あり、それは言い尽くせないほど。金沢は世界に誇れるまちだと私は思っている。

石川県立生涯学習センター主催の「子どもふるさと博士講座」(2019年～)の講師の機会をいただき、金沢城や兼六園について子どもたちにお話をさせていただいている。350年ほども前の江戸時代の絵図で見る金沢のまちの姿や辰巳用水の仕組み、防衛を考えた城の位置やつくり、防衛の秘密など、子どもたちは興味津々。講座も3年目、多くの子どもたちと出会い、ふるさとの素晴らしいことの一部ではあるが、子どもたちに伝わったと考えており、今後も続けていきたいと考えている。

出会った子どもたちが将来、ふるさとのことをしっかりと話ができる大人になってほしいと願いながら。

お 知 ら せ

令和3年度石川県民大学校大学院
「石川の博士」養成講座
論文発表会&記念講演

◇日時/令和4年1月22日(土) 13:30~15:50

◇会場/石川県立生涯学習センター

◇日程/13:30~14:30 論文発表会

令和3年度石川県民大学校大学院受講生代表者
による論文・講座企画書の発表

14:50~15:50 記念講演

演題「伝統食品を科学で紐解き
未来につなぐ」

講師 石川県立大学生物資源環境学部
食品科学科 教授 榎本 俊樹

☆受講無料

☆申込み 当センターにお問い合わせください。

◆お問い合わせ

社会教育グループ TEL 076-223-9572 FAX 076-223-9585



令和3年度(第52回)
いしかわ映像作品コンテスト

作品募集

題材は自由!日々の活動やふるさと等をテーマに、
あなたの想いを「実際に役立つ視聴覚教材」として、
映像で表現してみませんか。

◇応募資格

県内に在住もしくは勤務する個人またはグループ

◇応募規定

①実写の動画を主体とする10分以内の作品

②他の映像作品コンクール等に応募または受賞した
作品も応募可。

・詳しくは石川県視聴覚教育協議会ホームページを
ご覧ください。センターホームページのトップに関
連リンクがあります。

◇応募締切/令和4年1月28日(金)(当日消印有効)

◆お問い合わせ(応募先)

石川県視聴覚教育協議会事務局

(学習情報グループ内)

TEL 076-223-9573 FAX 076-223-9585



~ T o p i c s ~

生涯学習センターでは、10月29日(金)から11月5日(金)までの8日間、「マナビフェア in 本多の森 2021」を開催しました。期間中は「ファミリー・カレッジ in 本多の森」をはじめ、講演会、映画会、県民大学校ポスター展、生涯学習センター所蔵美術品展、県埋蔵文化財センター及び県立自然史資料館の資料展示を実施しました。また、イベントとして、バイオリン〔トロイ・ゲーギンズ(オーケストラ・アンサンブル金沢)〕とチェロ〔富田祥〕によるミニ・コンサート、北陸学院中学校ハンドベルクラブによるハンドベル演奏を催しました。



ミニ・コンサート

石川県立生涯学習センター

〒920-0935 金沢市石引4丁目17-1

石川県本多の森庁舎2階

- ・総務グループ 076-223-9571
- ・社会教育グループ 076-223-9572
- ・学習情報グループ 076-223-9573
- ・FAX 076-223-9585
- ・まなびすとルーム
- TEL 076-223-9574
- FAX 076-223-9004

石川県立生涯学習センター 能登分室

〒929-2392 輪島市三井町洲衛10部11番1

のと里山空港ターミナルビル4階

TEL 0768-26-2360 FAX 0768-26-2361



講義室・会議室・作業室等をお貸ししています。
詳しくはホームページでご確認ください。

ホームページ URL … <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/> (もしくは 石川 生涯 で 検索)